

中小型液晶パネル用 MIPI専用テスター TLM-100 (コンパクト版) 製品概要

装置概要

システム構成

・信号発生器(TLM-100)	1台
・操作器(RBC-01)	1台
・ACアダプター	1個
・電源ケーブル	1本
・操作器ケーブル	1本
・TLM SUB POWERケーブル	1本
・変換基板	1枚
・パネルケーブル	1本
・51ピンケーブル	1本



信号発生器(TLM-100)



操作器(RBC-01)

お問合せ

合同会社 ARSテクノロジー
 神奈川県大和市福田8-11-3
 藤岡第5ビル101号
 TEL 046-201-0381 FAX 046-201-0383

用途

TLM-100(以下本機)は、MIPI信号の中・小型LCDパネルを対象としたコンパクトサイズの信号発生器です。表示パターン及びパネル制御データの作成は、外部パソコンのアプリケーションソフトを用いて行います。作成されたデータはUSB経由で外部パソコンより装置本体へ転送され記憶されます。表示可能なパネル解像度はRGB6ビットまたは8ビットで、2048x2048、WUXGA(1920x1200)の表示が可能です。また、プログラム可能な汎用GPIO信号が使用可能です。本機に接続する専用操作器は、表示ON/OFFやパターン切替えなどの基本操作が可能で点灯検査を行うのに適しています。Autoモードでは、自動で表示パターンが切替わります。

仕様

1. 一般仕様

入力電圧	DC 24V/2.0A
解像度	1920 x 2047
ドットクロック周波数	160MHz

2. 外形寸法

信号発生器(TLM-100)	:	W154x H43 x D190 mm	(突起物を除く/ゴム足付き)
操作器(RBC-01)	:	W144 x H28 x D135 mm	(突起物を除く)

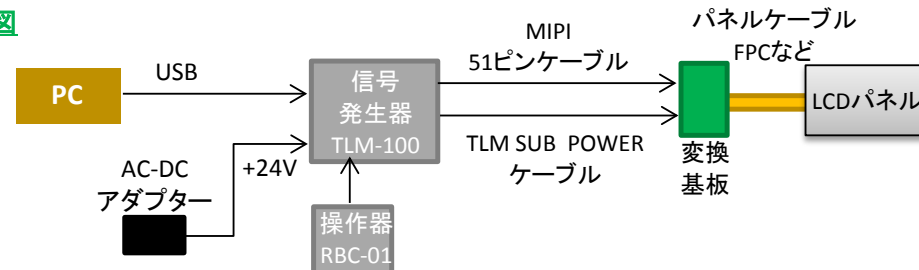
3. 重量

信号発生器(TLM-100)	:	1.05 Kg
操作器(RBC-01)	:	0.6 Kg

特長

- ・パネル表示用データとして、20品種分のデータを保存できます。
- ・1種類のデータには、4種のタイミング設定、50の表示パターンを含む事が出来ます。
- ・外部パソコンのアプリケーションソフトでは、表示パターン及びタイミング信号の設定を行えます。設定内容はファイルにして保存することができます。
- ・表示ON/OFF制御や表示パターンの更新は、手元操作器により操作を行う事ができます。
- ・生產品種の変更も手元操作器で行うことができます。
- ・パネル駆動用の電源として、液晶駆動電源とエッジLEDバックライト電源を出力します。
- ・Vcom調整を手動で行うことができます。(外部PCを使用して自動VCOM調整も可能)
- ・液晶駆動電源やエッジLEDバックライトに異常が発生した場合、それぞれのエラーを検知しモジュールをシャットダウンします。

システム図



※製品仕様は改善等のため、予告なく変更する場合があります。